




SDGsの取組みPR

記入日： 令和3年1月18日

①タイトル	仕事と生活の調和をはかることのできる働きやすい職場環境づくり
②関連する ゴール	  
③目的・概要	職員が働きやすい環境を整備し、活力ある職場づくりに取り組む
④詳細	<p>【取組内容】</p> <p>①大垣市が掲げる「子育て日本一」を支援するための「子育て日本一休暇制度」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校及び中学校の行事参加又は妊娠活動のために年5日取得可能 <p>②育児休業制度及び育児短時間制度の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児休業制度：子が3歳に達するまで取得可能 ・育児短時間制度：小学校就学の始期に達するまで6時間勤務とすることが可能 <p>③子の看護休暇、介護休暇の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子の看護休暇：小学校4年の始期に達するまで分単位で年10日取得可能 ・介護休暇：分単位で年10日取得可能 <p>④夏季休暇・健康管理の日・人間ドックなど、多様な休暇制度の充実</p> <p>⑤年次有給休暇の取得促進、所定外労働時間の削減（毎月8のつく日がノー残業デー）</p> <p>【業務目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てや介護をする職員のサポート ・休暇制度の充実及び促進 ・年次有給休暇取得率の向上、所定外労働時間の削減 <p>【結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止のために学校や保育園が休業となった育児中の職員に対応するため、特別休暇の取得を適用しました。また、子の看護休暇及び介護休暇を正規・非正規問わず分単位で取得可能な制度に改正するなど、柔軟に休暇制度を充実させることにより、職員が無理なく仕事と生活の両立ができる環境をつくることができました。 ・人間ドック健診料及びインフルエンザ予防接種料の一部を事業主負担で実施し、健康面からも職員をサポートしました。 ・年次有給休暇取得率：81.9%、所定外労働時間：職員1人あたり1.3h/月 (令和2年1月～令和2年12月実績) <p><認定実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業（平成24年度より） ・くるみん認定（平成24年度）※現在、再度認定を目指しています。 <p>【連絡先】 公益財団法人 大垣市文化事業団 総務管理課 電話：(0584)82-2310 内線932 Mail：soumu@og-bunka.or.jp</p>
⑤関連URL	https://www.og-bunka.or.jp
フリガナ	コウエキザイダンホウジン オオガキシブンカジギョウダン
会員名	公益財団法人 大垣市文化事業団